

VI 学校経営評価票(試案)

▷活用上の基本的態度

1. 当試案は、各学校の実状に応じた主体的態度での「自校化」を前提として活用を図ること。
2. 学校経営評価の意義が、教職員全員に十分理解できるよう配慮すること。
3. 学校経営評価の実施方法について十分な共通理解を図り、計画的、組織的に実施すること。
4. 評価結果にこだわりすぎず、実態把握の資料として、経営改善のために活用すること。
5. 学校規模、校内の人員・組織等を十分考慮し、形式的な評価に流されないよう留意すること。

▷ 評価票(試案)の内容

- | | |
|----------------------------|----|
| 1. A票〈年度末用評価票〉 | 7枚 |
| 2. B票〈学期末用評価票〉 | 1枚 |
| 3. aⅠ票〈年度末用集計票〉 | 2枚 |
| 4. aⅡ票〈年度末用集計票(経営改善考察資料表)〉 | 1枚 |
| 5. b票〈学期末用集計票(経営改善考察資料表)〉 | 1枚 |